

# 模擬授業スーパート訓

広島教採塾

## 講座資料

13時00分～13時30分

導入レクチャー

「模擬授業で合格を勝ち取るための必要条件を知る。」

1. 子供を引き付ける、そして、採点官を引き付ける。
2. 魅力ある表情、動作、そして、話法、話芸。
3. 受容的、共感的な生徒対応。

A. 導入の妙義

B. 語りの新鮮さ・明るさ・元気さ

C. 板書の明解さ

D. 子供予想と子供理解

ア. 学生アルバイトの塾講師と同じ授業ではダメ。

イ. 教科書を説明する授業ではダメ。

ウ. 暗く、か細く、単調な授業ではダメ。

エ. 面接はオーディション

オ. 面接は、日々の授業や教育実習の再現ではダメ。

13時30分～15時00分

「全体演習で模擬授業の秘訣をつかむ。」

これこそ、本物の模擬授業の講義！！

実践を理論に！！ 失敗からテクニックを習得する！！ 成功をキープし続ける！！

15時00分～18時00分

「グループ演習で模擬授業の演出を極める。」

模擬授業は、知らない人同士であるのが一番！！

全体演習で学んだことをカタチにする。

いいところを褒めるよりは、悪いところを指摘しよう。

成長のためだけでなく、合格のために！！

18時00分～20時00分

「特別演習（問題行動付）で模擬授業の合格水準を超える。」

問題行動はなぜ存在するのか？

問題行動への場面指導的な対応とは？

模擬授業を成立させながら、生徒対応を行う。